

建設現場の
安全指導にズバリ役立つ！

あなたは 職長シリーズ 全3巻

監修/中央労働災害防止協会

建設現場の職長が、毎日どのように安全指導したらよいか、そのノウハウが身につき、リーダーシップの向上に役立つビデオです。

建設現場の安全指導に於て期待される職長の役割を、現場に密着してとらえます。

〈期待される職長とは？〉

- 適切な作業指示とKY活動を効果的に進める。
- 率先垂範でルールを守るだけでなく、部下の不安全行動を見逃さない。
- 親身になって部下を指導する。

各巻41,800円(税抜38,000円) 全3巻125,400円(税抜114,000円)

第1巻

建設現場の安全指導
5つのポイント (15分)

現場での安全のカギを握る職長。その指導のポイントを次の5つにしぼって提案します。

- ①適切な作業指示をしよう
- ②危険予知活動を励行しよう
- ③率先垂範、ルールを守ろう
- ④不安全行動を見逃さない
- ⑤親身になって指導しよう

第2巻

建設現場の安全一日
(15分)

一日の作業の流れを通して職長の役割を具体的にまとめています。

- 安全朝礼 ●危険予知(KY)を含む短時間ミーティング ●安全巡回 ●作業中の指導 ●翌日の安全工程打合せ ●終業時の後片付け ●終業時ミーティング

第3巻

建設現場の危険予知
(KY)活動 (15分)

現場・現物で行うワンポイントKYの事例を中心に、進め方のポイントを解説しています。

KYを①現状把握→②本質追求→③対策樹立→④目標設定——の4段階各々を具体的に詳しく解説します。